

第2回

2016年度 がん看護研修

疼痛マネジメントコースのご案内

がん性疼痛の緩和は、痛みに合わせて鎮痛薬の使用とその評価、副作用対策、非薬物的な介入など看護に求められる役割が非常に多くあります。がん看護研修疼痛マネジメントコースでは、痛みを早期に緩和するために必要な痛みのメカニズム・鎮痛薬の特徴をはじめ、看護師の役割や臨床での実際など、それぞれをより詳しく学ぶ機会となるように、疼痛マネジメントコースとして、2回シリーズの研修を企画しました。痛みの機序や疼痛治療についてより詳しく学びを深めてみませんか？皆さまの参加をお待ちしております。

<疼痛マネジメントコース全スケジュール>

	日時	テーマ	講師
第1回	12/19 (月)	がん性疼痛のメカニズムと薬物療法	正保 智恵美(がん性疼痛看護認定看護師)
第2回	1/20 (金)	がん性疼痛緩和に関する臨床での実際	伊藤 祐子(緩和ケア認定看護師)

* 第1回に参加されていない方の申し込みも可能です。

第2回 「がん性疼痛緩和に関する臨床での実際」

講師 伊藤 祐子(緩和ケア認定看護師)

杏林大学医学部付属病院 緩和ケアチーム専従看護師

【日時】 2017年1月20日(金) 18:00~19:30

【会場】 杏林大学医学部付属病院 外来棟 10階 第1会議室

【申込条件】 がん看護に携わる看護師

【募集人数】 事前登録制 先着30名

【参加費】 無料

【申込方法】 専用の申込用紙に必要事項を記載の上、郵送にてお申し込みください。
* 下記 HP からダウンロード可

http://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/introduction/pdf/20170120_mousikomi.pdf

【申込期限】 2017年1月13日(金)

定員になり次第締め切らせていただきます。1月18日(水)までに参加の可否についての返信がない場合は担当者までご連絡ください。

【申込先】 〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2
杏林大学医学部付属病院 がんセンター事務局「がん看護研修申込」宛

【問い合わせ先】 研修担当 がん看護専門看護師 坂元敦子
TEL 0422-47-5511 内線 2030